

平成15年10月6日

新都市型木造住宅・三井ハウス「アヴァンシオ」新発売

都市部住宅密集地において、外部との隔たりを持ちたい。プライバシーを保ちながらも、内に開放的な空間をしつらえた、光・風・緑とふれあう新都市型木造住宅

三井物産ハウステクノ株式会社（社長：伊藤賢男 本社：東京都中央区日本橋小伝馬町4-9）では、木造軸組工法を進化させ、さらに性能を高めた三井ハウス独自のSSH工法による新商品・三井ハウス「アヴァンシオ」を10月11日より発売いたします。

都市部住宅密集地に適した新都市型住宅として、閉ざした都市空間を楽しむための新たな住まい方を提案するものです。

なお、三井ハウスでは、この「アヴァンシオ」を含めて、9月から10月の1カ月間に3つの新商品（アーバニオ・グレイシオ・アヴァンシオ）を発売しました。これは、市場のニーズと当社の技術力を融合させ、訴求領域と対象を明確にした商品開発、すなわちマーケット・インの考え方に基づくもので、この秋の商戦に向けて、積極果敢な営業活動に資するよう、それぞれが戦略商品として重要な位置をしめています。

1. 新商品・「アヴァンシオ」の基本コンセプト

都市部の住宅密集地において、プライバシーを保つために、外からの騒音や視界等を遮るなど外部環境と隔たりをもちながら、郊外の住宅地にあるような明るく・開放感のある住空間の創造に開発の視点をおきました。

なお、三井ハウスの設計基準により、住宅性能表示制度にハイレベルで対応するほか、業界で初めて、窓には光触媒ガラス（セルフクリーニングガラス）を採用しています。

基本コンセプトは以下の通りです。

（1）ファミリーコート（中庭）

自然の光と風をとり入れる中庭です。リビングに連なる半戸外の空間で、家族が集まって開放的な団らんを楽しむことができます。隣地との境など、周りを囲む壁に

より外部からの視線や騒音を巧みに遮るとともに、外部吹き抜けで光と風をとり入れる工夫がされています。したがって、中庭を囲むレイアウトの各居室は、閉ざした外部からは想像できないほど明るく開放感あふれる空間となっています。

(2) オープンリビング

リビング・ダイニングは、家族が自然に集まれるよう大きなワンルームに、そしてキッチンを対面式にすることで、さらなる広がり演出しています。さらに、ファミリーコートやインナーバルコニー（後述）と連動させることで視界が広がり、外と一体となったより開放感あふれる空間となっています。

(3) インナーバルコニー

憩いの場として、またガーデニングスペースとして活用できる壁面と一体のバルコニーです。外観のアクセントとなる1階和室壁面のラウンドウォールが、そのまま2階インナーバルコニーの手すりとなっています。その手すりの壁を高くすることで、周りからの視線を遮るとともに、空に開かれたオープンスペースを実現しています。

(4) プライベート and パブリックゾーン

プライベートゾーンは、ゆったりとした+ 空間を構成。子供室は、採光を配慮して十分な明るさがあります。また、間仕切り壁を外して広い一部屋にするなど、将来の家族構成に合わせて間取りの変更も自在です。

パブリックゾーンとして、2階の階段ホールを有効利用したフリースペースを設けました。ライブラリーや家族が趣味を楽しむなどセカンドリビングとして活用することができます。

(5) アドバンスド・テクノロジー（進化させた強さと性能）

構造

SSH 工法は、構造用集成材を使用した木造軸組工法とパネルによる面構造の優位点を併せ持った三井ハウス独自の頑強な工法です。丈夫で狂いのない構造用集成材で軸組を築き、構造用合板で床と壁を一体化したモノコック構造です。外力を面で分散し、かつ軸組を通して土台から地盤へと逃がしますから、地震や台風にも強い安心の住まいを実現しています。

この頑強な構造に加えて、床下・壁体内を乾燥させる通気構造システムにより耐久性も大きく向上、強くかつ長もちする「安心構造」です。

優れた断熱性

床、壁、天井など建物全体を高性能な断熱材ですっぽりと包む構造です。これにより、Q 値（熱損失係数）は、新省エネルギー基準の 地域レベルを大きく上回る 2.30 を達成しています。

屋根には垂木の間に遮熱材（タルキフォーム）を入れたダブル遮熱方式で断熱効果を一層高めるとともに、建物の耐久性を高めるための通気層も確保しています。

さらに、最も熱損失率の高い開口部全窓に複層ガラス断熱サッシを採用しています。

その他

- ・業界初の光触媒硝子（セルフクリーニングガラス）を採用

光触媒の作用で防汚効果を高めたセルフクリーニングガラス。三井ハウスが業界で初めて採用しました。静電気の発生を抑え、また付着した油分などの有機物の汚れが分解されるため、埃や粉塵が付きにくく、汚れが付着しても雨水で洗い流します。したがって、いつまでも美しいガラス面を保つことができます。

- ・24時間計画換気システム

新鮮な外気を計画的に取り入れ、汚れた空気を効率よく排気する機械換気システムを採用しています。この計画換気により、健康上必要な換気回数（1時間当たり0.5回）に相当する換気量を確保。外気の花粉やホコリはフィルターで除去するため、室内の空気は24時間、365日きれいに保つことができます。

- ・外装仕上げ材にセラミソフトリシンを採用

弾性セラミックシリコン樹脂配合により、通常の弾性リシンに比べ、耐久性、低汚染性ともに約2倍に性能アップしました。防水性が高く、カビや藻などの微生物汚染にも効果があり衛生的ですから、メンテナンスの頻度も少なく経済的です。

- ・階下に対する静音への配慮

生活音を階下に響かせにくい静音6層構造の床です。床材の下に遮音効果の高い高比重石膏ボードで遮音効果をアップ。1階の天井は下地を二重貼りにした上で、防震吊木を採用し、音の伝わりを抑えます。

- ・低ホルムアルデヒド仕様で健康への配慮

「アヴァンシオ」に採用の建材はどれも健康に配慮したもので、クロスから床材、建具、造作材にいたるまで、ホルムアルデヒド放散量が最も低い新JIS・JAS基準のF等級を採用しています。

<新商品の概要>

商品名	「アヴァンシオ」
参考価格	3.3㎡当たり61.4万円より（参考モデルプランによる）
販売地域	首都圏、近畿圏
受注目標	年間200棟

以上

お問い合わせ先

業務部広報室 安藤

電話 03 - 3662 - 5729

携帯 090 - 8023 - 2012



三井ハウス「アヴァンシオ」外観